

燕市歯科保健計画 指標項目一覧

資料3-2

計画期間：平成28年度～34年度

進捗基準：◎目標値を達成、○基準値より改善、△基準値と同じ、▼基準値未達

指標項目	計画策定時 基準値	28年度 実績値	29年度 実績値	34年度 (2022年) 目標値	評価
育ちざかり（妊婦・0～5歳）					
妊婦歯科健診受診率	13.4%	25.3%	36.7%	30%	◎
3歳児一人平均むし歯数	0.46本	0.31本	0.35本	0.4本以下	◎
3歳児むし歯有病者率	13.5%	11.7%	11.8%	10%以下	○
むし歯を3本以上持つ3歳児の割合	4.6%	4.6%	5.1%	減少	▼
5歳児一人平均むし歯数	1.56本	1.29本	1.37本	1.5本以下	◎
よく噛んで食べている児の割合 (1歳6か月児)	45.6%	47.9%	49.3%	60%	○
大人が仕上げ磨きをする割合（3歳児）	88.6%	88.8%	86.8%	100%	▼
育ちざかり（6～18歳）					
12歳児一人平均むし歯数	0.28本	0.24本	0.23本	減少	◎
小学校児の歯肉炎有病者率	7.1%	10.0%	9.6%	7%以下	▼
中学校児の歯肉炎有病者率	23.9%	17.0%	15.2%	20%以下	◎
働きざかり（19～64歳）					
自分の歯を有する人 (55～64歳)で24本以上の割合	62.4%	64.7%	61.2%	70%以上	▼
現在、歯や口の状態に満足している人 (35～44歳)の割合	46.9%	47.5%	50.4%	60%以上	○
定期的に歯科健診を受診している人 (35～44歳)の割合	37.5%	36.7%	44.7%	40%以上	◎
歯間部清掃用具を毎日使用している人 (35～44歳)の割合	19.3%	17.8%	22.2%	30%以上	○
燕市特定健診等受診者のうち、成人歯科健診や唾液潜血反応検査を受診した人 (40～75歳)の割合	19.2%	23.2%	21.4%	20%以上	◎
活躍ざかり（65歳以上）					
定期的に歯科健診を受診している人 (65～74歳)の割合	52.9%	53.5%	53.6%	60%	○
お口の体操などの飲み込みにくさを改善する方法を知っている人 (65～74歳)の割合	未調査	20.6%	22.2%	30%	○
介護を要する人 障がい者（児）					
かかりつけ歯科医を持つ人の割合 (※次回の調査は平成31年度予定)	未調査	58.1%	-	増加	-
訪問歯科健診事業を知っている人の割合 (※次回の調査は平成31年度予定)	未調査	39.1%	-	増加	-
燕・弥彦在宅歯科医療連携室における訪問歯科健診および歯科衛生士訪問数 (アセスメント件数)	35件	66件	44件	80件	○
燕・弥彦在宅歯科医療連携室における専門職に対する口腔ケア実施研修利用件数	6件	5件	7件	10件以上	○